

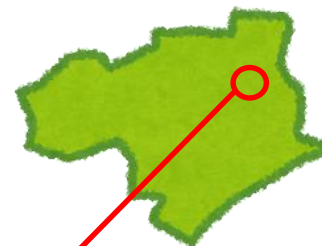
取組の概要

取組の概要 : 枝豆産地の競争力強化
 計画策定主体 : 徳島市農業再生協議会
 対象品目 : 野菜(えだまめ)
 主な取組主体 : 徳島市農業協同組合
 成果目標 : 販売額(総販売額)の10%以上の増加
 助成金の活用 : 整備事業(集出荷貯蔵施設)
 状況

ポイント

- 共同選別による調製作業の分業化により農業者の労力負担を軽減することで、栽培管理を徹底し品質や収量の向上、栽培規模の拡大など産地の収益の向上につなげる。
- ベルト式色彩選別機の導入により、品質の統一が図られ、販売力の強化につなげる。

地区の概要



徳島県徳島市
徳島市(野菜)地区

産地の現状と目標

〈現状 : H27年度〉

作付面積 : 85.5ha
販売額 : 246,964千円

〈目標 : H30年度〉

作付面積 : 89.8ha
販売額 : 311,103千円



推進体制

地域の関係者(徳島市、徳島市農業協同組合、徳島農業支援センター、農業関係者等)が一体となって事業推進。

地域における独自の取組

〈主な取組〉

- えだまめ栽培の省力化を図るため、収穫機等の現地試験や検討会を実施。
- 各種イベントでの消費宣伝等、消費者へのPRにより認知度を向上。
- JA営農センターを設置し、営農指導を強化し栽培技術や品質を向上。

事業効果

- ベルト式色彩選別機を備えた集出荷場を新設し、共同選別を実施することで、分業化による省力化、品質向上や生産拡大が可能となり、競争力のある集出荷体制が整備され、産地の維持や収益の向上が期待される。

～えだまめの販売額～

